

令和8年度の出発に当たって

川越市退職校長会
会長 須ヶ間 章



令和8年4月4日に川越市退職校長会の定期総会が開催され、4名の新会員を迎え、会員数(川越班)145名で令和8年度がスタートしました。

今年の総会も例年通り、前年度(令和7年度)の事業報告と決算報告・監査報告の承認と令和8年度の事業計画案・予算案等について審議していただき、いずれも原案どおり承認されました。

更に、今回の総会では伝達系統表にあります班編成の見直しについて提案しご理解をいただきました。班員が2名の班の解消と市外在住会員の班を3つに分けました。これにより、班名の変更と他の班への移動があった会員がいますので、この点についてご理解いただきたいと思います。

また、総会資料6ページの予算書(案)にありますように予算処理上の見直しを行いましたのでご報告いたします。

今年度も入会への働きかけとともに、入間・県退職校長会の事業への参加と本会としての2大行事(秋の研修会・作品展)を中心に活動を進めていきますのでご協力のほど宜しくお願いいたします。

終わりに、令和9年度の入間地区退職校長会の総会が川越を会場として開催することになりますのでその担当班として会員の皆様のご協力をお願いすることになります。また、7年度後期分として、服部慶子氏が米寿を迎えられましたので全国連合退職校長会からの賀詞と県退職校長会からの寿詞をお届けしましたことをご報告申し上げます。



川越市退職校長会だより

川越市退職校長会会長 須ヶ間 章

第14回作品展”毎日が青春！”を終えて

川越市退職校長会作品展実行委員会
委員長 木下 重美



今年も川越市及び川越市教育委員会のご後援をいただき、退職公務員連盟川越支部のご協力を得て、川越市立美術館の市民ギャラリーを会場に4月23日～26日までの4日間

標記の作品展を開催することができました。

事前に3回の実行委員会の協議で準備を進め事務局からの呼びかけにより30名の出品者の写真・書・絵画・工芸・手芸・その他の作品約65点の作品を展示・公開してまいりました。

会場では毎日のように、卒業生や元PTAの役員・旧知の方々そして旧交を温める人々にぎわいました。4日間の入場者数は計305名で会場に用意しましたアンケートへの投書数は88枚でした。例年を上回る反響に驚いております。

この作品展によって、会員の皆様の生きがいと交流の機会、そして市民のみなさまへの文化向上に寄与できたのではないかと自負しております。

以上の報告を持ちまして、ご協力いただきました皆様に感謝を申し上げます。



作品展「ギャラリートークよい」 作品者名[敬称略] 出品者数 30名



神谷倫子



飯嶋晴美



秋山武敏



高橋洋治



南里洋二郎



黒田 健



木下重美



梶田進一



長谷川郁代



高橋 等



鈴木登喜夫



飯嶋晴美



尾崎勝美



駒井 勇



熊田憲明



岩崎君子



熊本美智子



鈴木登喜夫



瀬沼進一



高木 登



谷川輝之



斎藤隆子



金子洋子



田中輝恵



故田幡美佐男氏の作品を紹介する黒田副実行委員長





作品搬出前に出品者・役員・関係者で記念撮影

新入会員紹介

令和8年度の新入会員の皆様より、「新入会員の言葉」としてご挨拶を頂きました。

浅見 久江

特例任用を経て、この3月に退職いたしました。在職中は諸先輩方の姿に学び、力となるご指導やご助言をいただき、充実した教職生活を送ることができました。心から感謝申し上げます。4月からは拠点校指導教員として初任者の育成に携わっております。教員として新たなスタートをきった初任者の前向きに取り組む姿に刺激をもらいながら、少しでも力になればという思いで勤めています。どうぞよろしくお願いいたします。

小金井 幸則

昨年3月末に定年退職し、公益財団法人日本教育公務員弘済会での勤務2年目となりました。在職中は、諸先輩方から多くのご指導やご支援を賜り誠にありがとうございました。現在、弘済会の参事として小・中学校97校を担当しており、今までとは違った角度から学校や先生方、そして、子どもたちのために少しでもお役に立てたらと思って活動しております。今後ともご指導ご鞭撻の程どうぞよろしくお願いいたします。

福島 みどり

令和8年3月に役職定年を迎え、退職いたしました。在職中、本会の皆様には、温かなご指導ご支援を賜り、心から感謝申し上げます。38年間の教職生活において、多くのご縁と多くの学びをいただき、大変ありがとうございました。今年度は、拠点校指導教員として初任者の育成に関わらせていただき、これまで先輩方にお世話になりました恩返しができるかなと思っております。今後ともご指導の程よろしくよろしくお願いいたします。

横山 敦子

令和8年3月末日に役職定年を迎え、退職いたしました。在職中は、諸先輩方から温かいご指導を賜り、心から感謝しております。県立川越養護学校を振り出しに、38年間、生まれ育った川越市内で勤務させていただきました。4月から通勤時間が2倍以上となり、近くに勤務させていただけたことの有難みを感じています。これまでの経験を糧に、教職の魅力を後進に伝えます。今後ともご指導ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。